



にほんまつ

平成30年1月11日
No.12

3学期始業



登校日数 49日間



今年もよろしくお祈いします



子どもたちが楽しみにしていた年末・お正月・冬休みが終わり、1月9日、明るい声が校舎内に響き、3学期がスタートしました。流行の感染症にも負けず、いい顔をして元気に登校しました。地域や家庭で楽しいお休みを過ごし、パワーをしっかりと充電できたことが伺えました。

いよいよまとめの学期です。3学期の…、今年の…めあてをしっかりとたて、短い3学期の一日一日を大切に過ごし、どの学年も次の学年へのスタートダッシュがしっかりとれる準備の49日間にしていけたらと考えています。

3学期もよろしくお祈い致します。

『一丸勝利』一丸勝利とは、仲間と一丸となって良い結果を得るということです。今年、最高学年になるけれど、みんなと力を合わせて全校を引っ張っていきたいです。

『一粒万倍』一粒万倍とは、一粒のもみをまくとそれが万倍もの米になるということです。つまり毎日の積み重ねが、いつの日か大きな成長につながるという意味です。なので今年は、小さい良いことをたくさんしたいと思います。例えば、「ごみを拾う」「つくえを直す」「落ちている物をもとに戻す」「友だちへの思いやりの言葉」などです。自分で気づき、周りをよく見て行動できるような6年生になりたいと思います。

『粉骨碎身』粉骨碎身とは、骨を粉にし、身を砕くほど、力の限り尽くすことです。どんなこともあきらめず、力の限りやりたいです。

『泰然自若』泰然自若とは、あきらめずに、一度くれたチャンスは逃さないことです。この目標に向かって、落ち着いて、いつも努力して、チャンスを逃さずにがんばりたいです。

『一日一生』一日一生とは、一日を自分の一生だと思い大切に生きることです。一日一日を大切にしながらがんばっていききたいです。

『一念通天』一念通天とは、心をこめて努力すればその想いは天に通じて成功するということです。わたしががんばりたいことは、成功につながるよう努力することです。

『公明正大』公明正大とは、うそいつわりがなく、だれにでも公平であるということです。ぼくは、うそをついてしまうことがあります。うそをつかないようがんばりたいです。ぼくは人のせいにしてしまうこともあります。ぼくは、もっとがんばりたいです。

始業式では5年生が今年の自分の目標を四字熟語で紹介してくれました

3学期始業式 校長先生のお話 「3匹の『カエル』」

平成30年1月9日(火)

みなさん、おはようございます。そして、もうひとつの挨拶。全員で新年の挨拶をしましょう。明けまして、おめでとうございます。(間)今年もよろしくおねがいします。明るく元気な挨拶ができました。みなさんの元気な姿をみることができて、とてもうれしいです。そして、今5年生が今年目標を書き初めて発表してくれました。一人ひとり素晴らしい目標を発表してくれました。身がひき締まりますね。ぜひ5年生全員がその目標を達成してほしいと思います。

さて、昨年も聞きましたが、はじめに冬休み中のことを少し聞いてみたいと思います。当てはまる人は手をあげてください。

- ①ケガとか病気をせず、元気だった人
- ②たこあげ、かるた、福笑いなどお正月の遊びをした人
- ③スキーとかスケートとか冬のスポーツをした人
- ④毎日お手伝いができた人
- ⑤おもちを食べた人
- ⑥読書がしっかりできたと思う人

はい、ありがとうございます。それでは、お話をします。

さあ、いよいよ3学期がスタートします。3学期は49日と大変短い学期ですが、とても大切な学期です。去年も話しましたが、3学期は0学期ともいわれます。なぜでしょうか。(間)そうですね。次の学年への準備をしていく学期なので、1学期の前ということでも0学期と言われます。だから、1年間のまとめをしながらも次の学年にあがれるように準備をしていくという、とても中身の濃い学期です。特に6年生は、小学校生活のまとめという意味と中学校へ向けての準備という大きな意味を持っています。3月15日には卒業式があります。1年間の中で最も大切な行事です。卒業式へ向けて1日1日を大切にしていってほしいと思います。

さて、突然ですが、今日は、特別ゲストを呼んでいます。さあ、誰でしょうか。早速呼んでみましょう。どうぞ、入ってきてください。

(頭にカエルの面をつけた三人の職員が元気よく登場する)

3匹のカエルさんたちです。とってもかわいいカエルさんたちですね。お互い挨拶をしましょう。「おはようございます。」

それでは、どんなカエルさんか、それぞれ自己紹介してもらいましょう。どうぞ。

- ① 私は「**かんがえる**」です。得意なのは、どんなときでもじっくり考えることです。一人で考えることも好きですが、友達といっしょに考えることはもっと好きです。友達の考えが自分と違うとわくわくします。たくさん質問したくなります。



- ② 私は「**ふりかえる**」です。勉強の時は「何ができるようになったか」とか、「次に知りたいことは何か」とかを振り返ることが得意です。振り返ると、前の自分よりも成長していることに気付いて楽しくなります。

- ③ 僕は「**まちがえる**」です。「間違えることが得意」って言うと、僕のお母さんは「間違えてばかりじゃだめでしょ」って言うけれど、一度間違えれば、次からは気をつけることができるし、間違えることを怖がっていると何もできないんだ。だから、僕は間違えを恐れずどんどん発言するようにしています。

3匹のカエルさんたち、「かんがえる」さん、「ふりかえる」さん、「まちがえる」さん、素敵な自己紹介をどうもありがとうございました。それでは、みなさん拍手で送りましょう。

素敵なカエルさんたちでしたね。さあ、みなさんはカエルさんたちの自己紹介を聞いてどう思いましたか。みなさんは3つのことができていますか。みなさんもカエルさんたちと同じように、「かんがえる」「ふりかえる」「まちがえる」が得意になってほしいと思います。特に3つ目の「まちがえる」はいいかえると「失敗を恐れずにチャレンジしてほしい」ということなので、いろいろなことに挑戦してほしいと思います。

そして、クラスで自分の考えをお互いに出し合って、考えを深めていってほしいと思います。また、遠隔合同授業でも、一小の友達とたくさん意見を出し合ってほしいと思います。そして、授業の終わりにはしっかり振り返りをしながら、次の時間につながっていく新たなめあてをみつけていってほしいと思います。

まとめと準備の3学期、友だちと学び合って、一人ひとりいろいろなことができるようになっていってほしいと思います。

子どもたちの陶芸作品『土のぬくもりを感じて展』のお知らせ

2月3日(土)から2月22日(木)まで 椋鳩十記念図書館ギャラリーにて開催
全校児童の作品が展示されます。ぜひ、ごらんください。(後日チラシを配布します)